

スポーツ推進委員だより

Vol.80

年2回発行

●発行: 令和6年3月 ●発行者: 岐阜市スポーツ推進委員連絡協議会 ●編集: 広報部 ●事務局: 058-214-2370

第72回新春ぎふシティマラソン

■開催日: 令和6年1月8日(月・祝) ■場所: 岐阜メモリアルセンター周辺

今年で72回目を数える新春ぎふシティマラソンは、距離や年齢・性別によって参加区分が1部から6部、小学生の部、親子ジョギングの部、車椅子の部と分かれており、どなたでも気楽に参加できる、新年の走り初めにはうってつけの大会です。チームユニホームやゼッケン番号を身に付けて目標タイム・順位を目指す選手もいれば、日頃のジョギングの延長として参加されている方もいました。

私は参加ランナーとして3部(3km)に出場しました。10時より1部から1分おきにスタートし10時02分に私たち3部64人がスタートしました。競技場を1周し、メモリアルセンター周辺を走り、競技場に帰って来てゴールするコースです。走り出して直ぐに、女子に追い越され、次から次へと追い越されても、一生懸命走り続けていました。沿道から同僚のスポーツ推進委員の人達の声援が心強く励みになり、何とかゴールできました。完走証書を頂いた時は、感無量でした。80才の私でも参加できるので、皆様も参加できると思います。来年はぜひ挑戦してみてください。ランニングは年齢や性別を問わず、いつでもだれでも楽しむことができるスポーツのひとつです。



(加納東 小島)

《ホームページ》



部門	区分	距離	参加人数
1部	高校・大学・一般男子	5.0km	124名
2部	高校・大学・一般女子	5.0km	42名
3部	高校・大学・一般男子	3.0km	64名
4部	高校・大学・一般女子	3.0km	78名
5部	中学生男子	3.0km	53名
6部	中学生女子	3.0km	23名
小学生の部	小学生4～6年生(男子・女子)	1.0km	50名
親子ジョギングの部	小学生1～6年生とその保護者との並走	1.0km	157名
車椅子の部	車椅子使用者(年齢・性別不問)	0.4km	2名
合計			593名

新スポーツ実技研修会

■開催日：令和6年1月14日(日) ■場所：岐阜市北部体育館 競技場

今回の研修会では、情報調査部からの提案でキャッチザスティック、スカットボール、ラダーゲッター、玉入れの4種目について知識・技能向上を目的に研修を行いました。

《市ホームページ》



実施した4種目を含めたニュースポーツ・軽スポーツ用具は総合体育館、北部体育館にて借りることができます。

← 詳細はこちらのQRコードからご参照ください

《参考動画》



1. キャッチザスティック

人数：1チーム10人

用具：チャレンジ・ザ・ゲーム推進本部公認スティック16本

10人が横一列に並び、向かって右から8人がスティック(2本)を持ち、左側の2人が待機。はじめ「セーノ、トン、トン、パッ」の掛け声に合わせて、スティックを床に2回突き、「パッ」で右隣の人の2本のスティックを移動してキャッチ。全員が成功したら1カウントで、リズムに合わせて何回続けられるかを楽しめます。

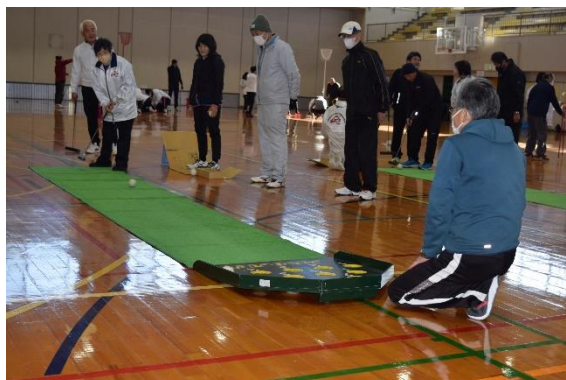


2. スカットボール

人数：1チーム15人

用具：スティック・専用ボール10個・スカット台・レーンマット

ボールをスティックで打って得点穴に入れるゲームですが、穴に特殊なカーブがつけてあるので狙ったところに入りそうで入らないこともあり、競技者も見ている人もハラハラドキドキ、笑いが起こるゲームです



《参考動画》



《参考動画》



3. ラダーゲッター

人数:1対1(シングル戦)2対2(ダブルス戦)

用具:ラダー本体2個・専用ボール12個・得点板

ヒモでつながっている2個のボールをラダー(はしご)に向かって投げ、ボールがラダーに引っかかるとポイントとなる。はしごには1、2、3点と表示があり、引っ掛かったボールの数で得点を競うゲーム。得点が21点丁度で勝利となる



4. スポーツ玉入れ

人数:1チーム4~6名

用具:アジャタバスケット(かご直径4cm、深さ44cm)

高さ 4m12cm(一般用)3m50cm(ジュニア用)

2m80cm(ミニ用)

アジャタボール99個・アンカーボール1個

4~6人の選手が合計100個(アジャタボール×99+アンカーボール×1)のボールをバスケットに入れるまでの時間を競うタイムトライアルスポーツです。



どの種目も誰でも気軽に楽しめる内容となっているので、ぜひ、地域の運動やスポーツ事業に取り入れてみてください♪

【参考動画】 出典:公益財団法人日本レクリエーション協会

第13回ぎふ清流郡市対抗駅伝競走大会

■開催日：令和5年10月15日(日)

■コース：岐阜県庁(スタート)～羽島市(折返し地点)～岐阜県庁(ゴール)

今回13回目の『ぎふ清流郡市対抗駅伝競走大会』が、令和5年10月15日(日)に開催されました。28チーム、504名が32.2kmを11区間に分けて競走しました。

天候について、スタート1時間前は雨が降っていましたが、スタートの時間には、晴れてきて暑いくらいでした。

今回初めてスポーツ推進委員が、走路自主整理員として参加いたしました。慣れない業務のため、戸惑いもありましたが、43名で大会が安全に進行するように全力でサポートしました。

(西郷 袖木)

第64回全国スポーツ推進委員研究協議会

■開催日：令和5年11月16日(木)～17日(金)

■場所：リンクステーションホール青森(青森市)

今年は青森県で開催され、岐阜市から12名のスポーツ推進委員が参加しました。

1日目の講演では、女子陸上競技オリンピック4大会連続出場された福土加代子氏が登壇されました。「笑って走れば福来たる」というテーマでご自身の体験談を踏まえ、常にポジティブに物事を捉えて、笑って楽しむことの重要性についてお話いただきました。

2日目の分科会では「スポーツが高齢社会で実現できること」をテーマとした事例発表があり、高齢者の豊かな地域生活を支える健康づくりの仕組みや運動・スポーツとのかかわり方について意見交換され、スポーツ推進委員の取り組むべき課題について学ぶことができました。

令和5年度岐阜県スポーツ推進委員研究大会

■開催日：令和5年12月2日(土) ■場所：関市文化会館(関市)

今年は関市文化会館で開催され、県内からは536名、岐阜市からは17名が参加しました。

講演では、中部学院大学短期学部の小椋優作先生から「生涯スポーツにつながる子どもの運動指導とは？」について、幼児期における身体運動に対する指導の在り方をお話いただきました。

研究協議では羽島市と美濃市から研究発表があり、どちらも地域の特色を活かした発表形式で、会場も盛り上がり楽しく学ぶ研究協議となりました。

第71回東海四県スポーツ推進委員研究大会

■開催日：令和6年2月9日(金)～10日(土) ■場所：グランシップ(静岡市)

今年は静岡県で開催され、静岡、愛知、三重、岐阜の四県のスポーツ推進委員が一堂に会し、岐阜市からは18名が参加しました。

1日目の講演では、東京2020パラリンピックにも出場された山本篤氏が登壇され、「挑戦」というテーマでご自身が「義足アスリート」として初のメダリストになるまでの経緯とスポーツが持つ可能性についてお話いただきました。

2日目の分科会では、御前崎市による事例発表があり、地域に密着するとともに特色を活かした独自事業の取組みとその成果についてお話しいただきました。また静岡県女性部会による「いつでもどこでも気軽に体操」をテーマに参加者全員で体操をすることで会場に一体感が生まれました。